



2020年12月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年5月14日

上場会社名 株式会社 アマナ
 コード番号 2402 URL <https://amana.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部門担当
 四半期報告書提出予定日 2020年5月15日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 (氏名) 進藤 博信
 (氏名) 石亀 幸大
 TEL 03-3740-4011

(百万円未満切捨て)

1. 2020年12月期第1四半期の連結業績(2020年1月1日～2020年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年12月期第1四半期	5,129	5.6	263		264		297	
2019年12月期第1四半期	5,431	11.1	37	71.4	7	85.0	125	

(注) 包括利益 2020年12月期第1四半期 295百万円 (%) 2019年12月期第1四半期 120百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年12月期第1四半期	59.76	
2019年12月期第1四半期	25.25	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年12月期第1四半期	11,631	1,343	10.3
2019年12月期	11,816	1,638	12.7

(参考) 自己資本 2020年12月期第1四半期 1,202百万円 2019年12月期 1,503百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年12月期		0.00		0.00	0.00
2020年12月期					
2020年12月期(予想)					

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2020年12月期の配当予想は現時点では未定です。

3. 2020年12月期の連結業績予想(2020年1月1日～2020年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	23,400 ~ 24,000	1.6 ~ 4.2	300	207.7	150		20		4.02

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の事業への影響を現時点で合理的に見積もることは困難であるため、業績への影響が明らかになった時点で速やかに公表する予定です。従いまして、現時点での業績予想は新型コロナウイルス感染症の影響を含めない前提で2020年3月4日に公表いたしました業績予想を据え置いております。

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年12月期1Q	5,408,000 株	2019年12月期	5,408,000 株
期末自己株式数	2020年12月期1Q	435,267 株	2019年12月期	435,267 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年12月期1Q	4,972,733 株	2019年12月期1Q	4,972,733 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループは、写真・CG・動画・イラストレーションなど視覚から訴求するものをビジュアルと総称し、これら「ビジュアルの企画制作」及びそれらのビジュアルを活用するWeb、TVCM、イベントなどのコミュニケーション・コンテンツを企画から制作まで一貫して提供する「コンテンツの企画制作」を通じ、お客様のモノ（商品）やコト（サービス）の付加価値を可視化しコンテンツ化する企業集団です。

当社グループでは、当連結会計年度を次年度以降の「中期経営計画期」へ向けた「準備期」と位置づけ、お客様の「コンテンツパートナー」を標榜するビジネスモデルをより強固なものとして確立していくために、ビジネスモデルの基盤となる仕組みづくりの更なる充実と進化を図るとともに、「One amana!」を掲げる経営方針のもと、全社横断型の戦略的な営業体制の構築を推進しております。

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により企業収益や個人消費において急速に減少が進み、極めて厳しい状況となりました。また、国内外経済において景気のさらなる下振れが懸念され、先行きは不透明な状況で推移いたしました。

当第1四半期連結累計期間の売上高は、Web・デジタル関連のコンテンツの企画制作が堅調に推移しましたが、前第4四半期連結会計期間における受注高が消費増税の影響等を受け停滞したことや、新型コロナウイルス感染拡大の一部影響などにより、5,129百万円（前年同期比5.6%減）となりました。売上高の減少に伴い、事業付加価値額（売上高－外注原価）は2,679百万円（前年同期比6.0%減）となり、同様に、売上総利益は2,074百万円（前年同期比6.4%減）となりました。販売費及び一般管理費については、継続的に推進してきた人員拡充による稼働人員数の増加に伴い、給料及び手当等の人件費を中心に増加し、2,338百万円（前年同期比7.3%増）となりました。

以上の結果、営業損失は263百万円（前年同期は営業利益37百万円）となりました。さらに、還付消費税等、持分法による投資利益等による営業外収益42百万円、支払利息、為替差損等による営業外費用43百万円を計上し、経常損失は264百万円（前年同期は経常利益7百万円）となりました。また、減損損失等による特別損失6百万円を計上し、税金等調整前四半期純損失は270百万円（前年同期は税金等調整前四半期純損失3百万円）となりました。税金費用として、法人税、住民税及び事業税24百万円等を計上した結果、親会社株主に帰属する四半期純損失は297百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失125百万円）となりました。

当社グループはビジュアルコミュニケーション事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結累計期間末における流動資産合計は7,434百万円となり、前連結会計年度末に比べ122百万円減少しました。これは主として、受取手形及び売掛金の減少160百万円、たな卸資産の増加96百万円等によるものです。

固定資産合計は4,196百万円となり、前連結会計年度末に比べ62百万円減少しました。これは主として、建物及び構築物の減少56百万円、ソフトウェアの減少14百万円、のれんの減少14百万円等によるものです。

この結果、総資産は11,631百万円となり、前連結会計年度末に比べ185百万円減少しました。

(負債)

当第1四半期連結累計期間末における流動負債合計は7,194百万円となり、前連結会計年度末に比べ92百万円増加しました。これは主として、支払手形及び買掛金の増加147百万円、短期借入金の増加350百万円、1年内返済予定の長期借入金の減少137百万円、未払金の減少114百万円、未払法人税等の減少74百万円、賞与引当金の増加36百万円等によるものです。

固定負債合計は3,093百万円となり、前連結会計年度末に比べ17百万円増加しました。これは主として、長期借入金の増加28百万円、リース債務の減少9百万円等によるものです。

この結果、負債合計は10,287百万円となり、前連結会計年度末に比べ109百万円増加しました。

(純資産)

当第1四半期連結累計期間末における純資産合計は1,343百万円となり、前連結会計年度末に比べ295百万円減少しました。これは主として、当第1四半期連結累計期間の親会社株主に帰属する四半期純損失の計上297百万円等によるものです。

この結果、当第1四半期連結累計期間末の自己資本比率は10.3%（前連結会計年度末は12.7%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年12月期の通期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の事業への影響を現時点で合理的に見積もることは困難であるため、業績への影響が明らかになった時点で速やかに公表する予定です。従いまして、現時点での業績予想は新型コロナウイルス感染症の影響を含めない前提で2020年3月4日に公表いたしました業績予想を据え置いております。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,341,368	1,309,250
受取手形及び売掛金	5,194,803	5,033,999
たな卸資産	639,853	735,854
その他	462,431	432,725
貸倒引当金	△80,952	△77,154
流動資産合計	7,557,504	7,434,674
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,617,028	1,560,152
リース資産(純額)	156,701	147,396
建設仮勘定	23,672	21,285
その他(純額)	784,866	757,543
有形固定資産合計	2,582,268	2,486,378
無形固定資産		
ソフトウェア	511,181	496,543
のれん	325,010	310,269
その他	99,247	145,083
無形固定資産合計	935,439	951,896
投資その他の資産		
投資有価証券	165,969	174,440
長期貸付金	72,943	94,669
差入保証金	350,294	342,988
繰延税金資産	53,605	55,591
その他	98,785	95,044
貸倒引当金	—	△4,590
投資その他の資産合計	741,597	758,144
固定資産合計	4,259,306	4,196,419
資産合計	11,816,810	11,631,094

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,848,357	1,995,517
短期借入金	3,000,000	3,350,000
1年内返済予定の長期借入金	965,964	828,707
リース債務	50,235	50,452
未払金	484,857	369,900
未払法人税等	110,240	35,750
賞与引当金	135,549	172,115
その他	506,466	391,582
流動負債合計	7,101,670	7,194,027
固定負債		
長期借入金	2,511,525	2,539,861
リース債務	119,608	109,680
繰延税金負債	19,105	17,955
資産除去債務	394,407	395,936
その他	31,670	30,425
固定負債合計	3,076,316	3,093,858
負債合計	10,177,987	10,287,885
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,097,146	1,097,146
資本剰余金	1,334,988	1,334,988
利益剰余金	△649,622	△946,802
自己株式	△304,196	△304,196
株主資本合計	1,478,315	1,181,135
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	25,239	21,412
その他の包括利益累計額合計	25,239	21,412
非支配株主持分	135,267	140,660
純資産合計	1,638,822	1,343,208
負債純資産合計	11,816,810	11,631,094

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)
売上高	5,431,466	5,129,445
売上原価	3,214,305	3,054,645
売上総利益	2,217,161	2,074,799
販売費及び一般管理費	2,179,754	2,338,488
営業利益又は営業損失(△)	37,407	△263,689
営業外収益		
受取利息	573	467
還付消費税等	849	22,434
受取保険金	4,889	6,429
持分法による投資利益	1,878	6,346
その他	663	6,364
営業外収益合計	8,853	42,042
営業外費用		
支払利息	22,040	22,448
為替差損	10,266	11,837
貸倒引当金繰入額	—	4,590
その他	6,219	4,292
営業外費用合計	38,526	43,167
経常利益又は経常損失(△)	7,734	△264,814
特別損失		
固定資産売却損	—	623
固定資産除却損	69	748
減損損失	—	4,663
延滞税	10,829	—
特別損失合計	10,899	6,036
税金等調整前四半期純損失(△)	△3,164	△270,850
法人税、住民税及び事業税	83,257	24,073
法人税等調整額	35,920	△3,135
法人税等合計	119,177	20,937
四半期純損失(△)	△122,342	△291,787
非支配株主に帰属する四半期純利益	3,227	5,392
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△125,569	△297,179

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)
四半期純損失(△)	△122,342	△291,787
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	1,824	△2,823
持分法適用会社に対する持分相当額	185	△1,002
その他の包括利益合計	2,010	△3,826
四半期包括利益	△120,331	△295,614
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△123,558	△301,006
非支配株主に係る四半期包括利益	3,227	5,392

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

(連結子会社の吸収合併)

当社は、2020年5月14日開催の取締役会において、当社の連結子会社である株式会社アマナデザインを吸収合併消滅会社とする吸収合併を行うことを決議いたしました。

1. 取引の概要

(1) 結合当事企業の名称及びその事業の内容

(吸収合併存続会社)

名称：株式会社アマナ

事業の内容：ビジュアルコミュニケーション事業

(吸収合併消滅会社)

名称：株式会社アマナデザイン

事業の内容：ビジュアルコミュニケーション事業

(2) 企業結合日

2020年7月1日(予定)

(3) 企業結合の法的形式

当社を吸収合併存続会社、株式会社アマナデザインを吸収合併消滅会社とする吸収合併

(4) 結合後企業の名称

株式会社アマナ

(5) その他取引の概要に関する事項

2020年を「次期 | 中期経営計画」へ向けた「準備期」とし、経営方針として掲げた「One amana!」に向け、全社横断型の戦力的な営業体制を構築し、経営資源を集約させることで、より一層のサービス運営力の向上と効率的なグループ運営管理体制の構築を目的としたものです。

2. 実施予定の会計処理の概要

「企業結合に関する会計基準」及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」に基づき、共通支配下の取引として会計処理を行う予定です。